

令和 7 年 3 月市議会定例会

活力都市創造部

議案説明資料

(当初予算分)

目 次

【予算案件】

1	令和 7 年度活力都市創造部所管予算（案）総括表	1 頁
2	次期都市マスタープラン策定事業について	2 頁
3	公有財産利活用事業について	3 頁
4	盛土等防災対策事業について	4 頁
5	南富山駅周辺における拠点まちづくり推進事業について	5 頁
6	景観まちづくり推進事業について	6 頁
7	屋外広告物適正化事業について	7 頁
8	自転車利用環境整備事業について	8 頁
9	公共交通利用促進啓発事業について	9 頁
10	ヒト・マチ・MaaS 賑わい創出事業について（新規）〔交通政策課〕	10 頁
11	英語版おでかけのりものマップ制作事業について（新規）	11 頁
12	高山本線活性化事業について	12 頁
13	鉄軌道活性化補助事業について	13 頁
14	北陸新幹線等事業について	14 頁
15	グリーンスローモビリティ運行事業について	15 頁
16	鉄軌道線利用実態調査事業について	16 頁
17	生活バス維持補助事業について	17 頁
18	市営コミュニティバス等運行事業について	18 頁
19	デジタルサイネージ設置事業について	19 頁
20	A I オンデマンド交通システム事業について	20 頁

21	地域自主運行バス小中学生無料化補助事業について（新規）	21 頁
22	路面電車事業について（拡充）	22 頁
23	軌道運転士確保事業について（新規）	23 頁
24	軌道整備事業（軌道整備事業特別会計）について	24 頁
25	富山駅周辺地区南北一体的なまちづくり事業について	25 頁
26	富山駅周辺地区土地区画整理事業について	26 頁
27	歩くライフスタイル推進事業について	27 頁
28	A I カメラ等によるスマートプランニング事業について	28 頁
29	中央通り D 北地区市街地再開発事業について	29 頁
30	おでかけ定期券事業について	30 頁
31	中心市街地活性化事業について	31 頁
32	交通空間賑わい創出事業について	32 頁
33	ヒト・マチ・MaaS 賑わい創出事業について（新規）〔まちづくり推進課〕	33 頁
34	中心商店街エリア官民連携推進事業について（新規）	34 頁
35	まちなか居住推進事業について	35 頁
36	公共交通沿線居住推進事業について	36 頁
37	木造住宅耐震改修等支援事業について（拡充）	37 頁
38	被災木造住宅耐震改修等支援事業について（拡充）	38 頁
39	空き家対策推進事業について	39 頁

【条例案件】

40	富山市手数料条例の一部を改正する条例制定の件〔都市計画課〕	40 頁
41	富山市手数料条例の一部を改正する条例制定の件〔建築指導課〕	41 頁
42	富山市手数料条例の一部を改正する条例制定の件〔居住政策課〕	42 頁

1 令和7年度 活力都市創造部所管予算（案）総括表

【一般会計】

（単位：千円、％）

区分 予算科目 (款・項・目)		令和7年度 当初予算(案) A	令和6年度 当初予算 B	対前年度比較	
				増減額 A－B	増減率 A／B
活力都市創造部 合計		4,931,781	5,271,770	△ 339,989	93.6
(款8) 土木費		4,931,781	5,271,770	△ 339,989	93.6
	(項5) 都市計画費	4,931,781	5,271,770	△ 339,989	93.6
	(目1) 都市計画総務費	862,142	900,828	△ 38,686	95.7
	(目2) 土地区画整理費	943	894	49	105.5
	(目5) 建築指導費	13,443	11,945	1,498	112.5
	(目6) 都市再生費	3,128,650	3,224,536	△ 95,886	97.0
	(目7) 公共交通対策費	926,603	1,133,567	△ 206,964	81.7

【軌道整備事業特別会計】

（単位：千円、％）

区分 予算科目 (款・項・目)		令和7年度 当初予算(案) A	令和6年度 当初予算 B	対前年度比較	
				増減額 A－B	増減率 A／B
軌道整備事業特別会計合計		26,625	26,327	298	101.1
(款1) 軌道整備事業費		26,625	26,327	298	101.1
	(項1) 軌道整備事業費	26,625	26,327	298	101.1
	(目1) 軌道整備事業費	26,625	26,327	298	101.1

【都市計画事務費】

2 次期都市マスタープラン策定事業について

[都市計画課]

(1) 予算額 11,267千円

{	財源内訳	一般財源	11,267千円

(2) 事業目的

本市の都市計画に関する基本的な方針を示す「富山市都市マスタープラン」が令和7年に目標年次を迎えることから、次期計画を策定し、20年後のまちの将来像やまちづくりの方向性を示すもの。

(3) 事業内容

地域別説明会等の開催により、住民意向を反映し、次期計画を策定するとともに、市民に今後の課題やまちづくりの方向性などを情報発信する。

ア 次期都市マスタープラン策定業務等 10,500千円
(主な内容)

- ・次期計画案の策定
- ・地域別説明会等の開催
- ・有識者等による検討委員会の開催
- ・次期計画の説明動画制作

イ 事務費等 767千円

【都市計画事務費】

3 公有財産利活用事業について

[都市計画課]

(1) 予算額 5, 2 3 7 千円

{	財源内訳	財産収入	5, 2 3 7 千円	}

(2) 事業目的

都市計画道路西荒屋新保線の計画廃止に伴い、土地開発公社から買い戻した西荒屋地内の公有地について、有効な利活用を図るもの。

(3) 事業内容

西荒屋地内の公有地（約 9 0 0 m²）の民間への売却に向けて、水路切替工事や分筆測量登記等を行う。

ア 水路切替工事 2, 2 0 0 千円

イ 公園給水管切替業務 9 0 0 千円

ウ 分筆測量登記業務 1, 5 5 0 千円

エ 不動産鑑定手数料 5 8 7 千円

【都市計画事務費】

4 盛土等防災対策事業について

[都市計画課]

(1) 予算額 13,270千円

財源内訳	国庫補助	4,200千円
	使用料及び手数料	7,037千円
	一般財源	2,033千円

(2) 事業目的

宅地造成及び特定盛土等規制法（通称：盛土規制法）に基づき、盛土等により人家等に被害を及ぼしうる規制区域内において、危険な盛土等を規制するもの。

(3) 事業内容

規制区域内の許可申請事務等を適切に実施するとともに、危険な既存盛土を把握するための基礎調査を行う。

ア 盛土規制法における基礎調査業務 12,600千円

（主な内容）

- ・ 既存盛土分布調査
- ・ 応急対策の必要性判断
- ・ 安全性把握調査の優先度評価

イ 事務費等 670千円

【都市政策事業費】

5 南富山駅周辺における拠点まちづくり推進事業について

[都市計画課]

(1) 予算額 11,660千円

財源内訳	国庫補助	5,750千円
	一般財源	5,910千円

(2) 事業目的

南富山駅周辺の10年先を見据え、将来ビジョンの実現に向けた交通結節機能の強化や住環境の向上などの取り組みを通して、活力と魅力ある拠点を形成するもの。

(3) 事業内容

将来ビジョンの実現に向けて、南富山駅周辺におけるまちづくりの基本計画を策定するとともに、駅前空間において区画線等の整備を行う。

ア 南富山駅周辺まちづくり基本計画策定業務等

11,500千円

(主な内容)

- ・まちづくり方針図の作成
- ・整備手法の検討及び概算費用の算出
- ・有識者等による検討会議の開催
- ・駅前空間における区画線等整備

イ 事務費等

160千円

【都市景観事業費】

6 景観まちづくり推進事業について

[景観政策課]

(1) 予算額 1, 4 8 2 千円

財源内訳 使用料及び手数料 1, 4 8 2 千円

(2) 事業目的

市民が主体となった景観まちづくりを推進し、良好な景観の形成を図る。

(3) 事業内容

景観まちづくり市民団体等が行う活動に対する支援を行うとともに、立山あおぐ特等席の周知啓発により景観に対する市民意識の醸成を図る。

ア 景観まちづくり推進事業 2 5 2 千円

・ 景観まちづくり市民団体、協議会活動補助金など

イ 眺望景観保全事業 1, 2 3 0 千円

・ 立山あおぐ特等席銘板設置業務委託など

【都市景観事業費】

7 屋外広告物適正化事業について

[景観政策課]

(1) 予算額 4, 1 4 5 千円

財源内訳	使用料及び手数料	4, 1 4 5 千円
------	----------	-------------

(2) 事業目的

良好な景観の形成、風致の維持及び公衆に対する危害の防止を図る。

(3) 事業内容

違法屋外広告物に対する是正指導や簡易除却を行うとともに、既存不適格屋外広告物の改修や撤去に要する工事費の一部補助を実施する。

ア 屋外広告物の是正強化 2 7 4 千円

・ 違法屋外広告物の是正指導

イ 屋外広告物適正化の推進 6 8 5 千円

・ 制度周知案内業務委託料

ウ 屋外広告物適正化補助 3, 0 0 0 千円

・ 屋外広告物改修事業補助金

エ 違法広告物の簡易除却 1 8 6 千円

・ 違法広告物の簡易除却委託料

【自転車対策事業費】

8 自転車利用環境整備事業について

[交通政策課]

(1) 予算額 9, 8 9 2 千円

財源内訳	国庫補助金	4, 7 4 6 千円
	市債	4, 2 0 0 千円
	一般財源	9 4 6 千円

(2) 事業目的

自転車利用環境整備計画に基づき、安全で快適に自転車を利用できる環境づくりを推進し、自転車利用の促進を図る。

(3) 事業内容

自転車走行位置を明示する統一的な案内サインを整備する。

ア 案内サイン整備 9, 4 9 2 千円

- ・整備箇所 市道神通町蜷川線
(富山市 神通町三丁目外 地内)
- ・整備延長 L = 1, 4 0 0 m

イ 修繕料 4 0 0 千円

【公共交通活性化推進事業費】

9 公共交通利用促進啓発事業について

[交通政策課]

(1) 予算額 3, 1 7 3 千円

財源内訳	県補助金	6 5 6 千円
	一般財源	2, 8 3 7 千円

(2) 事業目的

公共交通の利用促進に向けて周知・啓発を図るため、モビリティ・マネジメントを実施する。

(3) 事業内容

ア のりものの語り教育推進事業 3 7 1 千円

小学校3～6年生の社会科・総合的な学習における公共交通に関する「のりものの語り教育」の実施

イ 親子でおでかけ事業 9 7 0 千円

小学生を対象とした鉄道やバス等の無料乗車券の配布

ウ 公共交通利用促進イベント事業 1, 0 0 0 千円

公共交通利用促進月間における公共交通利用促進イベント（とやまレールライフフェスタ）の開催

エ 公共交通マップ等の配布 8 3 2 千円

【公共交通活性化推進事業費】

10 ヒト・マチ・MaaS賑わい創出事業について
(新規)

[交通政策課]

(1) 予算額 5,000千円

[	財源内訳	一般財源	5,000千円

(2) 事業目的

お得におでかけできる MaaS を活用し、公共交通の活性化を図るとともに、公共交通や徒歩でまちなかを楽しむライフスタイルの浸透を図る。

(3) 事業内容

路面電車南北接続開業から5周年の記念事業として開催するイベントにおいて、お得に公共交通を利用できるデジタルチケットを組成する。

ア お得におでかけ MaaS 事業 3,000千円

イ 路面電車南北接続5周年事業広報業務 2,000千円

【公共交通活性化推進事業費】

1 1 英語版おでかけのりものマップ制作事業について
(新規)

[交通政策課]

(1) 予算額 1, 3 5 0 千円

{	財源内訳	一般財源	1, 3 5 0 千円	}

(2) 事業目的

外国人観光客や市内在住外国人に公共交通の周知を行い、利用促進を図る。

(3) 事業内容

公共交通の利用方法や料金、行き方を記載した英語版おでかけのりものマップの制作を行う。

英語版おでかけのりものマップ制作	1, 3 5 0 千円
------------------	-------------

【公共交通活性化推進事業費】

1 2 高山本線活性化事業について

[交通政策課]

(1) 予算額 37,995千円

財源内訳	諸収入	11,365千円
	一般財源	26,630千円

(2) 事業目的

公共交通軸の1つであるJR高山本線において、持続可能な公共交通の実現に向け、ブラッシュアップ施策を推進する。

(3) 事業内容

ア 増便運行事業	29,660千円
イ 高齢者向け運賃事業	3,614千円
ウ 朝便改定運行事業	3,192千円
エ 事務費	1,529千円

【公共交通活性化推進事業費】

1 3 鉄軌道活性化補助事業について

[交通政策課]

(1) 予算額 85, 176 千円

財源内訳	基金繰入金	85, 100 千円
	一般財源	76 千円

(2) 事業目的

富山地方鉄道(株)が行う設備の更新等を支援し、鉄軌道の安全性や利便性の向上を図る。

(3) 事業内容

ア 鉄道軌道安全輸送設備等整備事業	58, 672 千円
・ レール、枕木の更新等	
イ 老朽化対策事業	26, 454 千円
・ 常願寺川橋梁（上滝線）の補修	
ウ 事務費	50 千円

【公共交通活性化推進事業費】

1 4 北陸新幹線等事業について

[交通政策課]

(1) 予算額 7 8, 9 6 4 千円

財源内訳 一般財源	7 8, 9 6 4 千円
-----------	---------------

(2) 事業目的

並行在来線の経営安定化を図るとともに、北陸新幹線の大阪までの全線整備に向けた要望活動を行う。

(3) 事業内容

ア 富山県並行在来線経営安定基金負担金 7 8, 4 0 0 千円

並行在来線の経営安定を図るため、県が設置した「富山県並行在来線経営安定基金」への拠出

- ・基金額 6 5 億円（開業後約 1 0 年間の必要額）
- ・拠出割合 県 3 0 億円、市町村 3 0 億円、民間寄付 5 億円
- ・富山市拠出額 7 億 9, 9 0 0 万円（H25～R7）

イ 北陸新幹線関係都市連絡協議会会長市事業 9 7 千円

北信越 5 県の市で構成する「北陸新幹線関係都市連絡協議会」の会長市として、総会等のとりまとめを行う。

（任期：令和 7 年 5 月まで）

ウ 事務費 4 6 7 千円

【公共交通活性化推進事業費】

15 グリーンスローモビリティ運行事業について

[交通政策課]

(1) 予算額 3, 286 千円

財源内訳	県補助金	156 千円
	一般財源	3, 130 千円

(2) 事業目的

環境に優しく低速で安全なグリーンスローモビリティの実用化に取り組み、持続可能な地域公共交通網の形成を目指す。

(3) 事業内容

富山駅北地区での運行及び、岩瀬地区における地域が主体となった運行社会実験を支援する。

ア 富山駅北地区での運行支援	1, 613 千円
・ 運行負担支援金	1, 000 千円
・ 車両修繕、車検費用	613 千円
イ 岩瀬地区での運行社会実験	1, 673 千円
・ 運行負担支援金	1, 000 千円
・ メンテナンス料	33 千円
・ 委託料	640 千円

【公共交通活性化推進事業費】

1 6 鉄軌道線利用実態調査事業について

[交通政策課]

(1) 予算額 5, 9 0 0 千円

〔 財源内訳 一般財源 5, 9 0 0 千円 〕

(2) 事業の目的

鉄軌道線のさらなる活性化に向けて、利便性の向上及びネットワーク機能の強化を図る。

(3) 事業の内容

路面電車南北接続による鉄軌道線の利用状況や利用圏域の変化を把握し、今後の活性化施策の検討を行うため、鉄軌道利用者を対象とした調査を行う。

鉄軌道線利用実態調査 5, 9 0 0 千円

【生活交通対策事業費】

1 7 生活バス維持補助事業について

[交通政策課]

(1) 予算額 2 8 9 , 6 5 9 千円

財源内訳	県補助金	2 4 , 2 1 3 千円
	一般財源	2 6 5 , 4 4 6 千円

(2) 事業目的

生活バス路線や地域が主体となって運行するコミュニティバス等を支援し、市民の生活交通を確保する。

(3) 事業内容

ア 生活バス路線維持事業 9 4 , 2 0 7 千円
国・県と連携した赤字バス路線に対する支援

イ 地域自主運行バス事業 1 9 5 , 4 5 2 千円
地域等が主体となって運行する自主運行バス事業に対する支援

【生活交通対策事業費】

18 市営コミュニティバス等運行事業について

[交通政策課]

(1) 予算額 176,437千円

財源内訳	県補助金	14,216千円
	市債	3,900千円
	使用料及び手数料	21,455千円
	諸収入	6,944千円
	一般財源	129,922千円

(2) 事業目的

中山間地域における高齢者などの交通弱者を中心とした市民の交通手段を確保する。

(3) 事業内容

ア 市営コミュニティバス等運行事業 176,437千円

大山、八尾、山田地域におけるコミュニティバスや、大沢野地域におけるシルバータクシーの運行

イ 貨客混載事業

収益性の向上や、貨物自動車運送事業者の効率化を図るため、山田コミュニティバス山田八尾線における貨客混載の本格実施
(歳入：266千円 1,100円/日×242日)

【生活交通対策事業費】

19 デジタルサイネージ設置事業について

[交通政策課]

(1) 予算額 3, 7 9 1 千円

財源内訳	国庫補助金	2 0 千円
	県補助金	1, 3 7 1 千円
	諸収入	3, 1 8 4 千円
	一般財源	▲ 7 8 4 千円

(2) 事業目的

「とやまロケーションシステム」のデジタル技術を活用したデジタルサイネージを設置し、バス利用者のさらなる利便性の向上を図る。

(3) 事業内容

TOYAMAキラリ及び、富山大学附属病院にリアルタイムにバス情報を提供するデジタルサイネージを設置する。

ア デジタルサイネージシステム構築・施工業務

3, 7 3 0 千円

イ 事務費

6 1 千円

【生活交通対策事業費】

20 AI オンデマンド交通システム事業について

[交通政策課]

(1) 予算額 6, 3 9 3 千円

財源内訳	市債	3, 0 0 0 千円
	一般財源	3, 3 9 3 千円

(2) 事業目的

郊外や中山間地域において、将来に向けて安心できる持続可能な移動サービスを提供するため、「あいのり大山」を継続運行し、地域生活における生活交通を維持・確保する。

(3) 事業内容

ア	AI オンデマンド交通システム利用料	2, 6 5 8 千円
イ	バス停修繕料	8 4 千円
ウ	車両購入費	3, 4 1 0 千円
エ	事務費	2 4 1 千円

【生活交通対策事業費】

2 1 地域自主運行バス小中学生無料化補助事業について
(新規)

[交通政策課]

(1) 予算額 1, 3 0 8 千円

財源内訳 一般財源	1, 3 0 8 千円
-----------	-------------

(2) 事業目的

幼少期から身近な公共交通を利用することによる公共交通の活性化を図るとともに、その魅力に触れることにより、公共交通機関の利用意識を醸成する。

(3) 事業内容

「こどもまんなか応援サポーター宣言」に賛同し、小中学生の運賃（1 0 0 円）を無料化にしている地域自主運行事業者に対し、その損失を補填する補助金を交付する。

地域自主運行バス小中学生無料化補助事業 1, 3 0 8 千円

- ・ 呉羽いきいきバス
- ・ 水橋ふれあいコミュニティバス
- ・ 婦中コミュニティバス
- ・ 堀川南地域コミュニティバス
- ・ 上条コミュニティバス

【路面電車事業費】

2 2 路面電車事業について（拡充）

[交通政策課]

(1) 予算額 1 8 2 , 4 6 8 千円

財源内訳	諸収入	3 , 8 0 0 千円
	基金繰入金	1 4 9 , 7 0 0 千円
	一般財源	2 8 , 9 6 8 千円

(2) 事業目的

路面電車の適切な維持管理を行い、安全性及び定時性を確保する。

(3) 事業内容

本市が所有する軌道施設について、利便性向上や維持管理を行うとともに、富山地方鉄道が実施する富山港線（鉄道区間）の施設改修や低床車両の導入、市内電車環状線の運行を支援する。

ア	富山地方鉄道㈱への補助金	1 0 9 , 5 0 0 千円
	・ 富山港線整備事業（枕木更新、レール交換等）	5 9 , 0 0 0 千円
	・ 低床車両（サントラム）導入〔新規〕	5 0 , 5 0 0 千円
イ	富山地方鉄道㈱への負担金	6 1 , 0 0 0 千円
	・ ポートラムの維持管理費等	2 7 , 0 0 0 千円
	・ 市内電車環状運行	3 4 , 0 0 0 千円
ウ	路面電車施設の維持管理	8 , 0 0 0 千円
	・ 軌道施設修繕及び修繕部品の購入等	
エ	事務費	3 , 9 6 8 千円

【路面電車事業費】

2 3 軌道運転士確保事業について（新規）

[交通政策課]

(1) 予算額 1, 4 5 1 千円

財源内訳	諸収入	6 9 5 千円
	一般財源	7 5 6 千円

(2) 事業目的

路面電車の安定した輸送を維持し、持続可能な公共交通の実現を目指す。

(3) 事業内容

不足している軌道運転士の確保に向けて、交通事業者と連携し首都圏の学生等への周知やセミナーを開催するとともに、本市の魅力を広く発信し、首都圏からの移住促進を図る。

・ 募集セミナー開催及び転職フェア出展 1, 4 5 1 千円

軌道運転士の状況（令和7年1月末時点）

必要人数	現在人数	不足人数
6 0 名	4 8 名	▲ 1 2 名

【軌道整備事業費】

2 4 軌道整備事業（軌道整備事業特別会計）について

[交通政策課]

(1) 予算額 2 6 , 6 2 5 千円

財源内訳	路面電車使用料	2 3 , 3 1 5 千円
	軌道整備事業寄附金	1 0 0 千円
	繰越金等	3 , 2 1 0 千円

(2) 事業目的

軌道整備事業者として、路面電車の適切な維持管理を行い、安全を確保する。

(3) 事業内容

軌道施設（富山都心線、富山駅南北接続線、富山港線）の日常点検や定期検査などの維持管理を実施するとともに、軌道施設の電気料や停留場の除雪などに係る経費を賄う。

路線名	維持管理費
富山都心線	9 , 6 5 2 千円
富山駅南北接続線	7 , 6 5 2 千円
富山港線	9 , 3 2 1 千円

【富山駅周辺整備事業費】

2 5 富山駅周辺地区南北一体的なまちづくり事業について

[富山駅周辺地区整備課]

(1) 予算額 9 7 3 , 4 6 9 千円

財源内訳	国庫補助金	1 2 , 5 0 0 千円
	使用料及び手数料	6 , 0 4 0 千円
	諸収入	2 7 千円
	市債	6 7 8 , 0 0 0 千円
	基金繰入金	1 6 9 , 7 0 0 千円
	一般財源	1 0 7 , 2 0 2 千円

(2) 事業目的

富山駅付近連続立体交差事業や都市基盤整備を行うことで、駅周辺地区の円滑な交通の確保と市街地の一体化、快適で賑わいのある都市空間の創出を図るもの。

(3) 事業内容

ア 負担金 7 4 1 , 7 2 6 千円

①富山駅付近連続立体交差事業負担金 7 4 1 , 1 6 1 千円

②その他負担金 5 6 5 千円

イ 補助金 8 0 , 0 0 0 千円

公共交通運行安定化対策補助金

ウ 委託料 1 0 6 , 8 5 0 千円

富山駅周辺公共施設維持管理業務委託等

エ 事務費等 4 4 , 8 9 3 千円

公共施設の電気料、上下水道使用料、公有財産購入費等

【富山駅周辺整備事業費】

2 6 富山駅周辺地区土地区画整理事業について

[富山駅周辺地区整備課]

(1) 予算額 1 2 2 , 9 9 6 千円

財源内訳	国庫補助金	6 6 , 6 3 2 千円
	分担金及び負担金	8 5 0 千円
	市債	4 9 , 0 0 0 千円
	基金繰入金	5 , 5 0 0 千円
	一般財源	1 , 0 1 4 千円

(2) 事業目的

県都富山市の玄関口にふさわしい公共施設の整備を行うことで、公共交通の利便性向上や、交通結節機能の強化を図るほか、賑わいづくりなど魅力あるまちづくりにつなげるもの。

(3) 事業内容

ア	工事請負費	4 5 , 8 5 0 千円
	富山駅横断東線整備工事	
	富山駅横断東線交差点付近支障物件移転工事	
イ	補償金	7 6 , 1 5 0 千円
	富山駅横断東線交差点付近支障物件移転補償	
ウ	事務費等	9 9 6 千円

【都市政策事業費】

27 歩くライフスタイル推進事業について

[まちづくり推進課]

(1) 予算額 9, 7 6 5 千円

財源内訳	一般財源	9, 7 6 5 千円
------	------	-------------

(2) 事業目的

人口減少、高齢化が進展する中、全ての世代がいつまでも幸福に暮らせる、活力あるまちづくりを実現するため、車に依存したライフスタイルから、歩いて暮らすライフスタイルへの転換を促すもの。

(3) 事業内容

ア 「とほ活」アプリの運用保守	7, 2 0 3 千円
イ 歩くライフスタイルの普及啓発	1, 8 0 0 千円
・官民連携イベントの開催	
・パンフレットなどPRツールの作成	
・バナーフラッグの掲出	
ウ 事務費等	7 6 2 千円

【都市政策事業費】

28 AIカメラ等によるスマートプランニング事業について

[まちづくり推進課]

(1) 予算額 18,646千円

財源内訳	一般財源	18,646千円
------	------	----------

(2) 事業目的

富山駅周辺及び中心商店街エリアに設置したAIカメラにより人流等のデータを収集し、本市の各種事業の効果検証に活用するとともに、オープンデータ化することで民間事業者による活用を促し、中心市街地の活性化に繋げるもの。

(3) 事業内容

AIカメラの管理・運営を行う。また、取得情報をオープンデータ化し、市民へ提供する。

ア．AIカメラデータ解析費	4,224千円
イ．システム保守費	10,956千円
ウ．精度向上業務費	770千円
エ．事務費等	2,696千円

【まちなか再生推進事業費】

29 中央通りD北地区市街地再開発事業について

[まちづくり推進課]

(1) 予算額 1,388,790千円

財源内訳	国庫補助	804,450千円
	市債	525,900千円
	基金繰入金	58,400千円
	一般財源	40千円

(2) 事業目的

市街地再開発事業において、居住施設、スポーツ交流施設、商業施設及び業務施設等の複合施設の整備に対して支援することにより、賑わいを創出し中心市街地の活性化を図るもの。

(3) 事業内容

組合が行う施設建築物工事費等に対する補助を行う。

ア. 事業の概要

- ① 施行者 中央通りD北地区市街地再開発組合
- ② 地区面積 約0.8ha
- ③ 施設概要
 - ・ 構造・規模 鉄筋コンクリート造、鉄骨造 地上24階
 - ・ 延床面積 約44,400 m²
 - ・ 主要用途 居住施設、スポーツ交流施設、商業施設、業務施設、駐車場

イ. 事業の経緯と予定

- 平成30年9月 都市計画決定
- 令和3年3月 再開発組合設立認可
- 令和6年10月 建築工事着手
- 令和9年(推) 建築工事完了

【中心市街地活性化事業費】

30 おでかけ定期券事業について

[まちづくり推進課]

(1) 予算額 126,380千円

財源内訳	諸収入	25,000千円
	基金繰入金	11,122千円
	一般財源	90,258千円

(2) 事業目的

市内在住の高齢者を対象に、バスや電車等を日中1乗車100円で利用できるおでかけ定期券を発行し、公共交通機関の利用による中心市街地への高齢者の外出機会を促し、中心市街地の活性化を図るもの。

(3) 事業内容

ア	対象者	富山市に住所を有する65歳以上の方
イ	利用時間	9:00～17:00（降車時間）
ウ	利用者負担金	年間1,000円（新規申請時・更新時）
エ	利用料金	1乗車につき100円
オ	対象交通機関	路線バス、電車、市内電車（富山軌道線・富山港線・環状線）、フィーダーバス、まいどはやバス
カ	事業費内訳	おでかけバス事業 81,174千円 おでかけ電車事業 18,305千円 おでかけ市内電車 26,901千円

【中心市街地活性化事業費】

3 1 中心市街地活性化事業について

[まちづくり推進課]

(1) 予算額 1 5 2 , 2 3 0 千円

財源内訳	使用料及び手数料	1 2 0 千円
	財産収入	1 2 , 9 0 9 千円
	市債	3 8 , 4 0 0 千円
	諸収入	1 4 千円
	一般財源	1 0 0 , 7 8 7 千円

(2) 事業目的

中心市街地の賑わい創出や来街者の増加及び回遊性の向上を図るため、各種事業の実施、民間事業者や民間団体、まちづくり会社等への支援を行うもの。

(3) 事業内容

ア 活性化事業の運営 1 0 1 , 1 1 6 千円

- ① まちなか賑わい広場等運営事業
- ② 総曲輪ファッションビル管理事業
- ③ 富山映像大賞運営事業 など

イ 活性化事業の支援 2 0 , 3 6 4 千円

- ① 新規出店サポート事業
- ② まちなか活性化事業サポート補助事業 など

ウ まちづくり会社への支援 3 0 , 7 5 0 千円

- ① 賑わい交流館運営事業
- ② まちなか賑わい創出事業

【中心市街地活性化事業費】

3 2 交通空間賑わい創出事業について

[まちづくり推進課]

(1) 予算額 5, 9 0 0 千円

財源内訳	一般財源	5, 9 0 0 千円
------	------	-------------

(2) 事業目的

大手モールの道路空間を最大限に活用し、歩行者と路面電車だけが通行できるトランジットモールを実施することにより、大手モール周辺の賑わいを創出するもの。

(3) 事業内容

地元の民間事業者や民間団体等が行うイベントと連携して、トランジットモールを4回実施する。

交通空間賑わい創出事業費 5, 9 0 0 千円

【中心市街地活性化事業費】

3 3 ヒト・マチ・M a a S 賑わい創出事業について (新規)

[まちづくり推進課]

(1) 予算額 1 4, 0 0 0 千円

財源内訳	一般財源	1 4, 0 0 0 千円
------	------	---------------

(2) 事業目的

路面電車南北接続開業から5周年の記念事業として、お得におでかけ MaaS 事業を実施し、事業期間中に合わせ、官民連携により市民がまちなかにおでかけしたくなる楽しいイベントを4カ月連続で集中実施することで、公共交通や徒歩でまちなかを楽しむライフスタイルの浸透を図るもの。

(3) 事業内容

ア 「とほ活」まちなかスペシャルウォーク事業	3, 0 0 0 千円
イ まちなかロゲイニング事業	3, 0 0 0 千円
ウ ひまわりプロジェクト モニュメント制作・設置事業	5, 0 0 0 千円
エ MaaS de TOYAMA SUMMER TRAIN 事業	3, 0 0 0 千円

【中心市街地活性化事業費】

3 4 中心商店街エリア官民連携推進事業について (新規)

[まちづくり推進課]

(1) 予算額 7, 1 4 0 千円

財源内訳	国庫補助	7, 0 0 0 千円
	一般財源	1 4 0 千円

(2) 事業目的

富山駅周辺エリアでは富山駅南北一体的なまちづくりプラットフォームにより定められた未来ビジョンの実現に向け、R5年には一般社団法人トヤマチミライが設立され、エリア内の新たな賑わいが創出されている。この官民連携による運営体制の成功例をもとに、中心商店街エリアにおいてもエリアビジョン策定を前提としたプラットフォームの構築を目指す。

(3) 事業内容

プラットフォーム構築に向けた調査及び協議会の運営、機運醸成を目的とした支援を実施する。

【まちなか居住推進事業費】

3 5 まちなか居住推進事業について

[居住政策課]

(1) 予算額 5 5, 2 1 6 千円

財源内訳	国庫補助金	3, 0 0 0 千円
	基金繰入金	2 5, 7 0 0 千円
	諸収入	1 3 千円
	一般財源	2 6, 5 0 3 千円

(2) 事業目的

まちなか（都心地区）において、一定水準以上の住宅の購入や賃貸住宅の家賃などへの支援を行い、定住人口の増加を図るとともに、公共交通を軸とした拠点集中型のコンパクトなまちづくりを推進するもの。

(3) 事業内容

ア 補助金 5 2, 1 0 0 千円

- ①住宅取得補助
- ②住宅家賃助成
- ③リフォーム補助
- ④マルチハビテーション補助

イ 事務費等 3, 1 1 6 千円

【公共交通沿線居住推進事業費】

3 6 公共交通沿線居住推進事業について

[居住政策課]

(1) 予算額 5 6 , 0 4 6 千円

財源内訳	国庫補助金	3 , 0 0 0 千円
	基金繰入金	4 7 , 7 0 0 千円
	一般財源	5 , 3 4 6 千円

(2) 事業目的

公共交通沿線居住推進地区において、一定水準以上の住宅の購入や分譲宅地の整備を行う事業者への支援などを行い、定住人口の増加を図るとともに、公共交通を軸とした拠点集中型のコンパクトなまちづくりを推進するもの。

(3) 事業内容

ア 補助金 5 5 , 8 5 0 千円

- ①住宅取得補助
- ②ひとり親家庭等家賃助成
- ③リフォーム補助
- ④宅地整備補助

イ 事務費等 1 9 6 千円

【住宅政策推進事業費】

3 7 木造住宅耐震改修等支援事業について（拡充）

[居住政策課]

(1) 予算額 33, 140 千円

財源内訳	国庫補助金	7, 900 千円
	県補助金	15, 800 千円
	一般財源	9, 440 千円

(2) 事業目的

一戸建て木造住宅の耐震改修工事や、避難路に面した危険なブロック塀等の建替え・撤去を行う所有者等への支援を行い、災害に強いまちづくりを推進するもの。

(3) 事業内容

ア 補助金 33, 100 千円

①耐震改修補助（補助上限額を1, 200 千円に嵩上げ）

②耐震設計補助

③危険ブロック塀等の建替え・撤去補助

イ 事務費等 40 千円

【住宅政策推進事業費】

3 8 被災木造住宅耐震改修等支援事業について (拡充)

[居住政策課]

(1) 予算額 81,460千円

財源内訳	国庫補助金	1,050千円
	県補助金	40,430千円
	一般財源	39,980千円

(2) 事業目的

令和6年能登半島地震による被災住宅の耐震化や建替え、宅地の復旧工事等を行う被災者への支援を行い、被災された方々の生活再建、地震からの復旧・復興に取り組むもの。

(3) 事業内容

補助金 81,460千円

- ①被災木造住宅耐震改修支援事業補助金
(補助上限額を1,400千円に嵩上げ)
- ②宅地液状化等復旧支援事業補助金
- ③被災住宅沈下傾斜復旧支援事業補助金

【住宅政策推進事業費】

39 空き家対策推進事業について

[居住政策課]

(1) 予算額 54,718千円

財源内訳	国庫補助金	19,002千円
	県補助金	100千円
	財産収入	972千円
	一般財源	34,644千円

(2) 事業目的

「富山市空き家等対策計画」に基づき、空き家の適正な維持管理や利活用を促進することで、適正な住環境の実現に向けた空き家対策の推進を図るもの。

(3) 事業内容

ア 委託料 36,316千円

- ①空き家所有者等特定業務委託
- ②空き家等立入調査業務委託
- ③特定空き家等代執行業務委託
- ④空き家等実態把握調査業務委託
- ⑤空き家総合相談窓口運営業務委託 等

イ 手数料 6,060千円
財産管理制度活用に係る予納金

ウ 補助金 10,745千円
①空き家再生等推進事業補助金
②老朽危険空き家等除却事業補助金 等

エ 事務費等 1,597千円

4 0 富山市手数料条例の一部を改正する条例制定の件

[都市計画課]

(1) 改正理由

宅地造成等規制法の一部を改正する法律（令和 4 年法律第 5 5 号）により、宅地造成及び特定盛土等規制法が令和 5 年 5 月 2 6 日に施行されたことから、同法に基づく工事の許可申請、工事の変更許可申請及び工事の中間検査の手数料を新たに規定する改正を行うもの。

(2) 改正内容

ア 宅地造成又は特定盛土等若しくは土石の堆積に関する工事の許可申請手数料の新設

イ 宅地造成又は特定盛土等若しくは土石の堆積に関する工事計画の変更許可申請手数料の新設

ウ 宅地造成又は特定盛土等に関する工事中間検査手数料の新設

(3) 施行期日

令和 7 年 5 月 1 日

4 1 富山市手数料条例の一部を改正する条例制定の件

[建築指導課]

(1) 改正理由

脱炭素社会の実現に資するための建築物のエネルギー消費性能の向上に関する法律等の一部を改正する法律（令和4年法律第69号）による、建築物のエネルギー消費性能の向上等に関する法律及び建築基準法の改正に伴い規定の整備を行うもの。

(2) 改正内容

ア 建築基準法の一部改正に伴う手数料の新設及び建築確認等に係る手数料の改定

イ 建築物エネルギー消費性能適合性判定等に係る手数料の改定及び建築物のエネルギー消費性能の向上等に関する法律の一部改正に伴う手数料の新設及び削除

ウ 低炭素建築物新築等計画の認定等に係る手数料の改定及び都市の低炭素化の促進に関する法律の一部改正に伴う規定の整備

エ 道路の位置の指定等に係る手数料の新設

オ 建築確認台帳記載証明の手数料の改定

(3) 施行期日

令和7年4月1日

4 2 富山市手数料条例の一部を改正する条例制定の件

[居住政策課]

(1) 改正理由

登録住宅性能評価機関による技術的審査料の改定等に伴い、所要の改正を行うもの。

(2) 改正内容

長期優良住宅建築等計画の認定及び変更の認定に関する事務に係る手数料の区分及び金額の改正

(3) 施行期日

令和7年4月1日